

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

様式2（修士課程及び博士前期課程用）

令和 年 月 日

徳島大学長 殿

署名

学位申請書

このたび、徳島大学学位規則第6条第4項の規定に基づき、修士の学位論文の審査及び最終試験を実施くださるよう関係書類を添えて申請します。

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

様式5

履 歴 書

↓赤枠内は記入しないでください。

報告番号	甲 口 甲口保 乙 口 第 号 乙口保 口 修	
(ふりがな)	とくしま たろう	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
氏 名	徳島 太郎	
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日 (※ 留学生は西暦で記入。)	
本 籍	都道府県名を記入。 (※ 留学生は国名を記入。なお、国名は外務省ホームページ等で調べ、正式名称を記入すること。)	
現住所		

学 歴

平成〇〇年3月〇〇日 徳島大学歯学部口腔保健学科卒業
平成〇〇年4月 1日 徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健科学専攻〇〇課程
(〇〇〇〇分野) 入学
現在に至る

研 究 歴

平成〇〇年4月 1日 徳島大学大学院口腔科学教育部口腔保健科学専攻〇〇課程
(〇〇〇〇分野) 入学
現在に至る

職 歴

平成〇〇年〇月〇〇日 徳島大学病院 (医療技術部) 採用
現在に至る

資 格

平成〇〇年〇月〇〇日 歯科衛生士国国家資格取得 (第〇〇〇〇〇〇号)

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

賞 罰

なし

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

署名

年月日は、様式2と合わせる。

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

様式8

論 文 内 容 要 旨

題 目

○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(○○○○○○○○○○○○○○○○○)

※ 論文題目が英語の場合

- ① 大文字・小文字・イタリック体等, 発表した雑誌の記述のとおりに記載すること。
- ② 英語題目の下に日本語訳を () 書きで記載すること。

著 者

徳島 太郎

内容要旨

※ 修士論文の場合

和文の場合 約1, 000字

英文の場合 約400単語

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

様式 9

共 著 者 の 承 諾 書

令和 年 月 日

徳島大学大学院口腔科学研究科長 殿

共著者氏名 印
所属・職名
連絡先 電話番号及びメールアドレス

論文題目「 」

令和 年 月 日発行 ○○雑誌第○巻第○号○○～○○ページに発表済

共著者としての役割：○○○○を担当しました。

私との共著による、上記論文を、○○○○氏が徳島大学に申請する学位論文として提出することに異議ありません。

なお、将来においても学位論文として他に使用しません。

また、本研究には、研究倫理にのっとり、研究不正はありません。

同氏が提出する学位論文の本文全体を徳島大学機関リポジトリで公表することに

同意します。

同意しません。

(どちらかにチェックを入れてください。)

(注)

- 1 学位規則(昭和28年文部省令第9号)に基づき、平成25年4月以降に学位を授与される学位論文は、原則として当該博士及び修士の学位を授与する大学の機関リポジトリにより、その全文を公表することが定められています。
- 2 上記1の理由により、万が一チェックに不備がある場合は、学位論文の本文全体の機関リポジトリ公表に同意いただいたものと判断させていただきます。
- 3 雑誌発表に伴い共著論文の著作権が出版社等に移動している場合は、現著作権者の意向を尊重させていただきます。

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

様式14 (修士課程及び博士前期課程用)

誓約書

令和 年 月 日

年月日は、様式2と合わせる。

徳島大学長 殿

学位申請者氏名 (自署) _____

学位申請論文名 _____

() 内には、「口腔保健学」と記入。

私は、修士(〇〇)の学位申請にあたり、研究倫理に関する諸規範を遵守し、データ及び調査結果等の捏造、改ざん、盗用及び論文の二重投稿等研究不正をしていないことを誓約します。

主任(指導)教授 確認

上記論文に研究不正がないことを確認しました。

所 属 _____

主任(指導)教授(自署) _____

※書類は全て「片面印刷」で作成すること。

公 開 審 査 申 込 書		
申込年月日	令和 年 月 日	
発 表 者	氏 名	
	身分（現職名）	口腔科学研究科〇〇〇〇専攻（〇〇課程）〇年
	最 終 学 歴	昭和 平成 年 月 〇〇大学 卒業 令和
	研 究 歴	年 月 該当する元号を○で囲む
	外国語試験 （社会人・論文博士のみ記載）	昭和 英語 平成 年 月 日 合格 令和
	主任指導教員氏名	
発表題目	〇〇〇〇〇〇〇〇（※学位論文のタイトルを記入）	
公開審査希望年月日	令和 年 月 日	
主査氏名		
副査氏名		
副査氏名		
司会者氏名 （主査又は副査から選出）		
備 考		

研究活動におけるチェックリスト

※ 該当の課程を○で囲んでください。

大学院 博士前期課程
博士後期課程
博士課程 での研究活動において、以下のチェックリスト

を全て確認しました。

チェックした日 年 月 日

所属

氏名 印

1 私本人が直接関わったデータ取得、保存、解析処理、判断、解釈、論文における記述、議論について

- 実験条件、実験結果、解析処理の全ての段階での操作の根拠、結果の判断、解釈、議論などが実験ノートを中心に第三者が確認可能なように適切に記録されている。
- 実験ノートを元に研究進行の適切さについて指導教員の確認を得ている。

(共同研究者がいる場合)

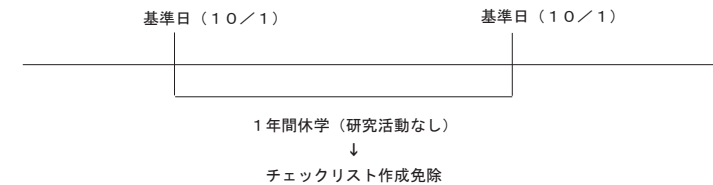
2 共同研究者が直接関わったデータ取得、保存、解析処理、判断、解釈、論文における記述、議論について

- 実験、論文作成が適切に行われたことの確認を得ている。

■ 研究活動におけるチェックリストの作成及び提出について

10月1日以降学位申請までの期間について作成してください。

- ① 毎年、原則10月1日を基準に作成し、10月末日までに学務係に提出する。
- ② 学位申請時に他の書類と一緒に提出する。
- ③ 毎年作成日(10月1日)において、前1年間、休学している場合は免除する。



※ 平成30年10月1日以降に学位申請する学生について適用する。

※ 平成30年10月1日を基準日として作成するチェックリストは、在学する課程へ入学した時から基準日までの間の研究活動について確認する。